

この先も
公共施設を長く使っていくための
アセットマネジメント

市は、将来の世代に大きな負担を強いることなく公共施設を維持管理していくために、公共施設等総合管理計画などを策定して公共施設アセットマネジメントに取り組んでいます。同計画などが本年度で期間満了となることから、次期計画（案）を作成しています。

☎ 資産経営課 ☎ 603-8007

公共施設アセットマネジメントとは？

市の施設・設備を「市民の資産」と捉え、効果的で効率的な維持管理をすることを言います。



公共施設等保有状況（令和7年3月31日時点）

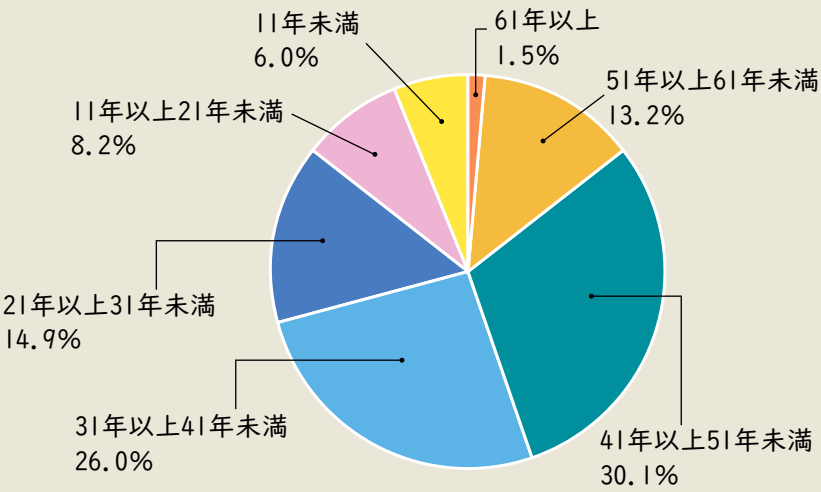
市は、道路や橋りょうなどの都市基盤系施設を市道総延長約2143[※]、橋りょう総延長約10[※]など保有しています。橋りょうや上下水道管の老朽化割合は、この先10年で令和6年度に比べて2倍以上になり、急速に老朽化が進行します。

公民館や市営住宅、清掃関連処理施設などの建築物系施設は、603施設、総床面積では約98万平方メートル保有しています。昭和50年代前半から平成10年頃までの間に建設した建築物が多く、築年数が41年以上の建築物の延床面積は全体の44.8[※]を占めています。

表 都市基盤系施設の老朽化の割合

	令和6年度末	令和15年度末
橋りょう（50年経過）	12.6%	37.7%
上水道管（40年経過）	23.0%	49.1%
下水道管（50年経過）	7.5%	25.9%

【建築物系施設の築年数区分別の割合】



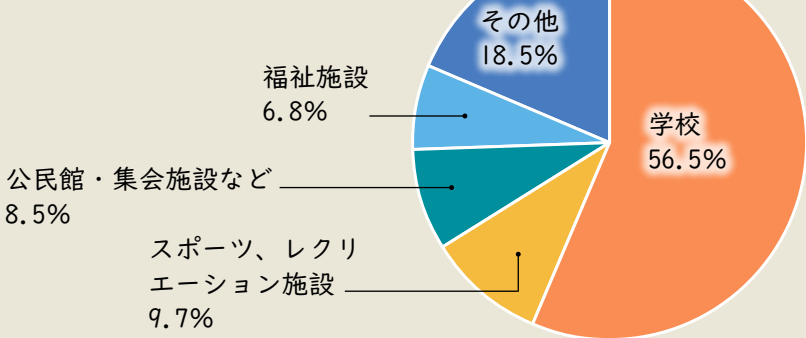
※端数処理の関係で、合計は100%になりません

人口減と公共施設の長寿命化にかかる費用

今後も、市の人口減少や少子高齢化は進み、令和32年には令和6年よりも人口が約5万人減となる見込みです。税収の減少のほか、社会保障関係費などの増加が見込まれます。

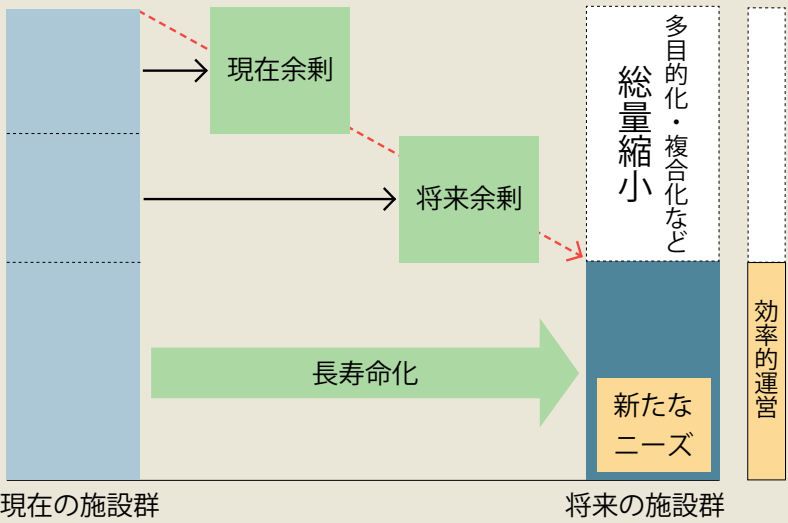
一方で、市の全ての公共施設を長寿命化した上で維持更新していくためには、令和8年度から令和17年度までの10年間で約2631億円かかります。そのうち、主に市民が利用や活動する施設（学校やスポーツ施設、集会施設など）の長寿命化等工事だけでも、10年間で事業費が約650.4億円となる見込みです。

【長寿命化等工事費（約650.4億円）の用途別構成比率】



目指すべき公共施設保有のイメージ図

効率的に公共施設を維持管理・更新していくために、将来の人口規模に合わせた施設量へ最適化を図ります。



公共施設等総合管理計画（案）
市民利用・活動施設個別施設計画（案）
市有公共施設トイレ環境整備計画（案）
への意見募集

☎ 資産経営課 ☎ 603-8007

市は、同計画（案）への意見を募集します。同計画（案）は、市役所本庁舎6階の同課や各支所に備え付けるほか、市ホームページに掲載しています。

🕒 募集期間：9月19日（金）まで

📄 任意の用紙に意見と住所、氏名などを記入し、☎ 020-8530（住所不要）市役所資産経営課へ郵送または持参。市ホームページでも受け付けています。9月19日消印有効。持参は同日17時まで

🆔 1052974

今月号の
「もりけんに挑戦」は
お休みしました

広報もりおかへのご意見をお待ちしています
アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。



編集後記
誰かのために汗を流す人たちの姿は胸を打つものがあります。地域の安全のために頑張ってください消防団の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。（澤口）

地球環境に配慮したインキを使用しています。